

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日：令和 6年 2月 5日

事業所名：ぶるーべりー川西

サービス種類：(児童発達支援)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	施設に慣れてきたことで手狭さを感じる	新しく綺麗ですが、子供の部屋が少なく思います	行う事を多様に出来るよう施設を拡張し、プレイルームを施工中
	2 職員の適切な配置	施設規模にしても適切に配置していると思う	適切だと思います	施設規模を大きくするので、それに合わせて人員の増員は必要である
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	現状問題点は見受けられない	問題ないと思います	現状は問題ないが使っていく中で問題を見つけていく
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃・衛生面は意識は高いと思う	いつも綺麗で清潔感があります	衛生保持は習慣化しているので、下がることなく継続していく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月法人全体のミーティングを行っている		回数を重ねていき法人全体の改善を図っていく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価を行っていない		状況を見て検討していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	月例ミーティングなどで行っている		外部での研修やオンライン研修を行っていき、質の向上を図っていく
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	ニーズや課題を確認し、他機関との連携なども行い検討し、作成している		違いが見せられる、感じられるような内容や計画を考えていく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	各々に合わせた形を考え個別・集団活動を検討している	不満があるということはないです色々考えてくださり、勉強になります	違いが見せられる、感じられるような内容や計画を考えていく！
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	本人の状況・保護者のニーズに合わせて項目は設定している		違いが見せられる、感じられるような内容や計画を考えていく！！

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画内容にあった支援をスタッフで共有し支援している	大丈夫だと思います	現状を維持は勿論のこと、向上を図っていく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	個別・集団とスタッフ全員で立案し、他事業所の活動も参考にしている		計画に沿うのは勿論であるが、新しい試みを考えていく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	利用時間に差はないがプログラムのバリエーションは増えてきており、行う事は多様にわたってきている	楽しかったようで家でも行いたいとよく言いますが行うのが難しいときがあり困ることもありますが、それだけ楽しんでいると思います	季節・行事ごとは積極的に取り入れていく
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	皆で考えることでバリエーションを増やしている		新しい試みを増やしていく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	前日・開始前にミーティングを行い確認している		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	SNSを活用し、情報の掲示を行い共有できるようにしている		法人全体で使用するシステムも構築出来てきており、形は出来てきている 更なる向上を図る
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	SNSを活用し、情報の掲示を行い共有できるようにしている		法人全体で使用するシステムも構築出来てきており、形は出来てきている 更なる向上を図る
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリング期間を設け実施、見直しを行っている		見直しに関しては状況に応じてモニタリング期間よりも短い期間で見直し向上を図っている
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者が参画している		全てというわけではないが、参画できる職員は参画している

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童の利用はない		検討はしているが前向きではない
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児童の利用はない		検討はしているが前向きではない
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者の希望に沿う形で行っている		経験の機会は増えてきているが、裾野を広げる必要があると思うので機会を増やしていく
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	該当児童の利用はない		該当児童の利用の検討はしていない
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	外部研修の機会は増えているが、該当機関で行う機会は多くはない		オンライン研修を活用し、研修の機会は増やしている
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	職員の子供との交流のみである	交流は聞いたことはありません	行うにあたり、交流内容含めて参考事例も乏しく二の足を踏んでいる状況である
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は行っていない	行ったことを聞いたことはありません	上記同様である

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時・利用時どちらも丁寧に伝えられている 質問を受け付けることも周知している	丁寧にさせていただいています	より向上を図っていく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	伝わりやすさを考え丁寧にしている	わかりやすいと思います 問題ありません	上記同様より向上を図っていく
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ガイドラインを参考に適しているものを用意している	色々教えてくださいありがとうございます	児童一人一人に対応出来るよう知識や幅を広げていく
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時やSNSなどで保護者と情報交換を行い相互理解を図っている	色々教えてください	送迎時など短時間でも伝えられる、わかりやすい言い回しや伝達手段、考え方や捉え方を工夫していく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	面談・電話対応を行っている	いつも無理を聞いてくださりありがとうございます	保護者の都合もあるので時間は気にせず対応出来れば対応するように心掛けている
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現状、行っていない	聞いたことはありません 参加できるプログラムの事ですかね	事業所でのイベントへの参加のみであり、保護者をメインに添えた会合は行っていない 保護者会より現状のほうが集まりやすいと思う
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情体制を作っており、発生時は苦情解決責任者が対応に当たる	苦情を言ったことはありませんが、きちんと対応してくれると思います	機会は取りにくいですが、シミュレーションしたりと向上を考える
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	SNSなどを活用している	困りごとはないです	現状維持は勿論のこと、万能ではなくとも適宜に扱えるものを考えていく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動・イベント情報を書面、SNSなどで伝えている	十分伝わります	広報などはないが現状周知は出来ている 発信の形は検討していく
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	情報の取り扱いには厳重に注意し管理している	大丈夫だと思います	維持は勿論のこと、定期的に意識が持てるよう研修などで職員の意識をより強めていく 話の中で固有名詞を出さないよう特に注意する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	それぞれのマニュアルを作成しており、職員・保護者に周知している	見慣れない変わったマニュアルでした	マニュアルの内容が適してないところがあったので修正している
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を行っている	訓練時の様子をお聞きしています	避難訓練は行えているが遊びの域である年齢的に必要ないかもしれないが、避難の意識が持てるような形を考えていく
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	職員研修を行い、理解を図っている		適正化委員会など手探りのところも在るので、機会や知識の向上は必要である
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	必要な状況等説明し、保護者の同意を得ている		上記同様
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者に確認を取り対応している		食品を扱う場所(台所等)に掲示しておき情報抜けのないようにしている
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を作成しており掲示・回覧し職員に周知し共有・再発防止を心掛けている		話し合いの場を設け再発防止に努めていく